

## 船舶事故等調査報告書

平成21年11月26日  
運輸安全委員会（海事専門部会）議決

事故等番号	2009神第277号	
事故等種類	座洲	
発生日時	平成21年7月2日 22時54分ごろ	
発生場所	徳島県橋港外 ノベリバエ	
事故等調査の経過	平成21年9月8日、本インシデントの調査を担当する主管調査官（神戸事務所）を指名した。 原因関係者から意見聴取を行った。	
事実情報		
船種船名、総トン数	セメント運搬船 第二 <sup>へいあん</sup> 平安丸、697トン	
船舶番号、船舶所有者等	128737、平安海運株式会社	
乗組員等に関する情報	船長、三級海技士（航海）	
死傷者等	なし	
損傷	なし	
事故等の経過	本船は、船長ほか6人が乗り組み、船首約1.30m、船尾約3.34mの喫水で、橋港外を航行中、平成21年7月2日22時54分ごろ、船底に衝撃を受けた。	
気象・海象	気象：天気 霧、風向 なし、視界 不良、視程 1km未満 海象：潮汐 上げ潮末期、うねり高さ 約0.5m	
分析	乗組員等の関与	あり
	船体・機関等の関与	なし
	気象・海象の関与	あり
	判明した事項の解析	本船は、霧により視界不良の中、橋港外を航行中、船位の確認を適切に行わなかった可能性があると考えられる。
原因	本インシデントは、夜間、霧により視界不良の中、本船が橋港外を航行中、船位の確認を適切に行わなかったため、浅所に乗り揚げたことにより発生した可能性があると考えられる。	